

参加無料！

「くじゅう九電の森」環境教育 大学生の参加を募集します！

企業が取り組む環境教育の現場を 実際に体験してみませんか？



一般財団法人 九電みらい財団では、小中学生を対象に大分県由布市にある九州電力(株)の社有林「くじゅう九電の森」で、地球温暖化や森の役割等を学ぶ講話と、林業体験や森林観察などの体験を組み合わせた環境教育を実施しています。

今回、大学生の皆さまにも、実際にこの環境教育の現場を体験いただける機会を設けましたので、ぜひご参加ください！（通常、小中学生向けに実施しているプログラムを大学生向けにアレンジして実施します。）

開催日：2019年9月25日(水)

参加費：無料

集合場所：①福岡教育大学アデミックホール または ②JR博多駅筑紫口

対象：福岡教育大学に通う学生（定員：80名）

申込期間：2019年7月19日(金)～8月5日(月)

申込方法：教育心理ユニット 生田純一教授に必要事項をメールにて送付

申込先：ikuta.class@gmail.com

詳細：九電みらい財団ホームページに掲載

URL：<http://www.kyuden-mirai.or.jp/news/detail/162>

必要事項はコチラ▼



スケジュール (通常、小中学生向けに実施しているプログラムを大学生向けにアレンジして実施)

7:50~8:10 バス① 福教大アデミカル集合

8:20~8:40 バス② JR博多駅筑紫口集合

8:20 バス① 出発 ~バス移動~

8:50 バス② 出発 ~バス移動~

森の講話

- それぞれのバスの中で、地球温暖化の現状、森の役割、エネルギー問題の現状等について学習

11:00 くじゅう九電の森 到着

11:10  **オリエンテーション**

- 挨拶、スケジュール説明、スタッフ紹介、諸注意等

11:20  **森の役割実験**

- 「森の土」と「公園の土」を比較して、森が持つ「水を蓄える機能」及び「土砂災害を防ぐ機能」を確認する。

11:35  **林業体験**

- 森林管理施業の一つである間伐を実際に体験し、間伐によって発揮される森の機能を認識する。

12:45 昼休み (昼食は各自持参)

13:30  **森林観察**

- 遊歩道を散策しながら、森の植物・昆虫等を観察。珍しい群状択伐施業地やサバニ船に使われた樹齢約100年の杉の切り株も観察する。

14:30  **振り返りワークショップ**

- 活動を振り返るとともに、体験したプログラムについて意見交換を行う。

16:00 くじゅう九電の森 出発 ~バス移動~ (途中、山田SAでトイレ休憩)

19:00 バス① 福教大アデミカル 到着・解散

18:30 バス② 博多駅筑紫口 到着・解散

その他

- 現地までの貸切バス費用、傷害保険加入費用、講師代、テキスト代、資機材等の費用は、当財団で負担いたします。(昼食・お茶等は各自でご準備ください。)
- 応募者多数の場合は抽選を行い、結果を2019年9月18日(水)17:00までにメールまたは電話にて通知いたします。
- 雨天等により、安全が確保できないと判断した場合は、プログラムを中止または変更する場合があります。
- 活動当日の様子は、広報を目的として、ホームページ等で写真や映像を撮影・利用させていただきますので、予めご了承ください。

お気軽にお問い合わせください!!
一般財団法人 九電みらい財団 (事務局: 藤木)
TEL: 092-982-4627
(電話受付時間: 平日9:00~17:00)